

ノビエに50日~60日程度の 長~い効きめ!! SU抵抗性雑草にも よ~く効く!!



SU抵抗性アゼナ



SU抵抗性ホタルイ



SU抵抗性コナギ



ノビエ



セリ



ミスガヤツリ



オキサジクロメホン
M4-100
配合

新 抵抗性雑草対応タイプ
水稲用初・中期一発処理除草剤

サラブレッド RX フォアガル



SU抵抗性雑草対応タイプ

水稲用初・中期一発処理除草剤

低コスト稲作に貢献!!

サラブレッド® RX フロアブル

農林水産省登録 第20948号 ㊞は登録商標

特長

① さまざまな水田雑草によく効く。

ノビエはもちろん、コナギ等の一年生雑草からミズガヤツリ、セリなどの多年生雑草、近年、残草が問題となっているSU抵抗性アゼナ、SU抵抗性ホタルイにも高い効果を発揮します。*SU抵抗性とはスルホニルウレア系除草剤抵抗性を示します。

② ノビエなどに50～60日程度の長期残効。 | ③ 水稲に対する安全性が高い。

④ 『田植同時散布』も可能。田植をしながら除草剤散布も同時に行う省力散布技術

⑤ 移植時からノビエ2.5葉期まで使える。

⑥ 初期除草剤との体系処理ができる。

⑦ 直播水稲にも使える。

適用と使用方法

2021年6月現在の登録内容

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤のみで使用する場合の使用回数	使用方法	イマズスルフロンを含む農薬の総使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ クログワイ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	500ml/10a	1回	田植同時散布機で施用	2回以内
		移植直後～ノビエ2.5葉期 但し移植後30日まで			原液湛水散布 又は 水口施用	2回以内
直播水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ノビエ2.5葉期 但し収穫90日前まで			原液湛水散布	2回以内

●有効成分
イマズスルフロン……………1.7%
オキサジクロメホン……………1.2%
ダイムロン……………9.5%
クロメブロップ……………6.6%

●人畜毒性：普通物*
*毒物及び劇物に該当しないものを指している通称

【使用上の注意事項】(抜粋) ■使用量に合わせ秤量し、使いきってください。■使用前には容器を軽く振ってください。また、使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄してください。
■本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にブレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカは2葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで、クログワイは発生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前が本剤の散布適期です。またクログワイは発生期間が長く遅い発生のもので十分効果を示さない場合があるので、有効な後処理剤と組み合わせ使用してください。
■移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用するには、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないよう適期に散布してください。■浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化作業及び植付けはていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。■散布の際は水の出入りを止めて湛水状態のまま本剤を水田全面にゆきわたるように散布してください。■水口施用の場合は入水時に本剤を水口に施用し、流入水と共に水田全面に拡散させてください。処理後田面水が通常の湛水状態(水深3～5cm)に達したときに必ず水を止め田面水があふれ出ないように注意してください。■本剤処理後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、田面を露出させたり水を切らしたりしないように注意してください。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。■以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。①砂質土壌の水田及び漏水の大きな水田(減水深が2cm/日以上)。②軟弱な苗を移植した水田。③極端な浅植えの水田。■直播水稲栽培では、稲の根が露出する条件では薬害を生ずるおそれがあるので、注意してください。
■梅雨期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので使用をさけてください。■本剤はその殺草特性からいぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用の場合は十分注意してください。■いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。■本剤を使用した水田の田面水は、他作物の灌水に用いないでください。■本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

2021年6月作成 30,500 全新企画社 P1201508018